

焼 き 板

自然の材料（杉板）を使って絵を描いたり字を書いたりして思い出の記念品を作る。
木のもつ温かさに触れることができる。

所で準備する物

焼き板用材（白木材）、動眼、ひも、タワシ、新聞紙、ボンド、はさみ、図画用品一式（筆、パレット、筆洗い、スポンジ）、マジック、ガスボンベ、バーナー、石膏ボード、穴開けドリル

団体準備物

【団体】サランラップ、アクリル絵の具（12人程度で1箱が目安。所で注文可：有料）

【個人】軍手、マスク、古タオル ※汚れてもよい服装

実施要領

- ①指導者が板を焼く。（バーナー使用）
- ②焼いた板から自分の好きな板を選ぶ。
- ③板の目に沿ってたわしでこすり、炭をおとす。
- ④古タオルでみがき、板の表面にツヤを出す。
- ⑤ドリル（指導者が使用）でひもを通す穴をあける。
- ⑥絵や字を工夫して描く。
- ⑦ひもをつける。
- ⑧乾かす。
- ⑨後片付けとそうじをする。
- ⑩後片付けとそうじをする。



※活動班は6人を基本とする。